

鹿島区地域ビジョン改定のこれまでの経過

H29.4.25 第 1 回地域協議会 29 年度から 30 年度にかけてビジョン見直しを行う方針を決定する。

H29.4 下旬～ 行政区長会およびまちづくり委員会委員へ、改定への協力を依頼。

H29.5.19 第 2 回地域協議会 現在のビジョンに関係する市事業の進捗状況を示し、「完了」、「継続」等の確認を行う。加えて意見を聞く対象、意見の聴取方法、アンケート内容について決定する。地域協議会委員、行政区長会をはじめとした各種団体や、現ビジョンを作成した元地域協議会委員へアンケートにより、意見をいただくこととなった。

H29.6 各行政区長へアンケートによる聞き取りを行う。

H29.7.14 第 3 回地域協議会 以下の項目を協議し、決定。

現ビジョンの体系図で「削除」する基準

聞き取りのアンケートで事業「完了」と認識していると回答した方が 50%を超えた項目を「削除」することとした。

体系図上の項目の現状と合っているかの確認

現状に合っていないもの、すでに完了したものと考えられるものについては、文言の削除もしくは修正をおこなうこととした。

アンケート結果を基に行政区長へ面談方式にて地域の課題や意見等を聴き取る件

行政区長からのアンケート結果から、詳細な地域の課題などがそれ程出されなかったことから、面談方式で直接聞き取りを行うことで地域の課題も含めた様々な意見を頂くこととした。

取り組むべき期間、「短期」、「中期」、「長期」の確認

短期は 1～2 年、中期は 5 年前後、長期は 10 年と復興総合計画に併せた形で今後、事業を確認するうえでの基準とした。

H29.7 下旬 各種団体へアンケート実施

H29.8 中旬～9 月上旬 行政区長との面談実施

H29.9.26 第 4 回地域協議会

体系図の項目の完了、継続を協議。確定に至らず、次回事務局案を示し、協議することとした。

（一社）電源地域振興センターの「専門家派遣事業」を活用し、ビジョンとりまとめに外部専門家のアドバイスを頂くことを了承。

H29.10.26 第 5 回地域協議会

事務局案を基に体系図の項目の完了、継続を協議し決定。

H29.12.4 各種団体との代表者との意見交換会

「専門家派遣事業」を活用し、田口氏を講師として、グループワークにより鹿島区の良い点、課題点を挙げてもらった。

H29.12.5 第 7 回地域協議会

「専門家派遣事業」を活用し、4 日と同様田口氏を講師に、グループワークにより、鹿島区の良い点、課題点を挙げてもらい、さらにまとめ方に関する意見交換を行った。

H30.1.29 第 9 回地域協議会

「専門家派遣事業」を活用し、田口氏を講師に、まちづくりに関する講義を受けるとともに、重点的に行うべき事業の取出しを行った。

〃 各地区まちづくり委員会代表者との意見交換会

「専門家派遣事業」を活用し、田口氏を講師として、グループワークにより意見を挙げてもらった。

H30.2.20 第 10 回地域協議会

「専門家派遣事業」を活用し、小金澤氏を講師に、まちづくりへのまとめ方の講義を受けるとともに、これまで出た様々な意見をビジョンの体系図に落としつつ、市の復興総合計画の柱立てに合わせる形で小金澤氏にまとめていただいたものをたたき台に、素案作成に向けた意見を頂いた。

H30.3.23 第 11 回地域協議会

第 10 回協議会まで出た意見等を取りまとめ、ビジョン改定案の「素案」のまとめを行った。「素案」についてはこれまでの体系図と変わった分もわかるように見え消しの形で作成し、30 年度からの協議会委員へ引き継ぐこととした。